

## 技術はどんどん進化していきます

12月22日（金）2学期終業式

尊敬する生徒の皆さんそして教職員の皆様、今日は2学期の終業式を迎え、皆さんと共にこの学期を終えることを心から嬉しく思います。

本学期、初めての体育祭では、皆さんの元気で協力的な姿勢が、学校全体に活気をもたらしました。3日間の職場体験学習では、社会でのさまざまな仕事に触れ、将来の進路に向けて新たな発見があったことでしょう。そして、合唱コンクールでは、美しい歌声と共に心のハーモニーが響き渡り、感動のひとときを共有しました。これらの出来事は、単なる行事だけでなく、皆さんがチームとして協力し、個々の力を合わせて作り上げたものです。その中で感じた結束力や友情は、学校コミュニティをより強く結びつける要素となっています。

さて、冬休みは、学業に疲れた心と体をリフレッシュする良い機会です。好きな本を読んだり、好きな趣味に没頭したり、友達や家族と楽しいひとときを過ごすことでしょうか。また、自分の興味や好奇心に従い、新たなことに挑戦することも素晴らしい冒険となります。

また、新年は新たなスタートの時でもあります。過去の経験を活かし、これからの学びや生活に役立てることができる年となるよう期待しています。一步一步着実に進むことで、大きな成果を手にすることができますので、ぜひその気持ちを胸に新しい年を迎えてください。元気で会えることを楽しみにしています。

と、ここまで聞いていかげんかでしたか？「ん？何かちょっと違うな。変だぞ」と感じた人はいますか？このあいさつは生成AI、ChatGPTで作ったものです。「キーワードは、中学校・2学期・終業式・校長あいさつ・初めての体育祭・職場体験学習・合唱コンクール」です。キーワードを入力してわずか1分であいさつの文章が画面に表れました。このままだと、それらしいことは言っていますが、なんとなく中身がないというか、気持ちが入っていないというか…。本来ならChatGPTで作ったこの文章を、自分の文章になるように手を加えていくわけです。

ただ、さっきのあいさつを聞いて「何か変だな」と感じなかった人は、まだChatGPTを使うのは早いかもしれません。その文章があいさつとしてふさわしいかどうか「自分で考えることができること」が大切だと思うからです。

終業式の始まる前に山形先生からのお話がありましたね。4月の新しい制服のスタートに合わせて変更の予定だった「靴とソックス」の校則を1月から適用を始めるとのことでした。ここで皆さんに問われるのは「自分で考えることができること」です。自分の着ている制服にこの色、このデザインの靴はふさわしいのか？体育の授業で使うにはどうだろうと…。

規則がない、自由、というのは何でも良いというわけではありません。「自分で考えなさい」ということです。これは生きていく中で、とても大切なことです。

少し硬い話になってしまいました。辰年、1月9日。皆さんの元気な笑顔が見られることを楽しみにしています。

